

平成 27 年度 指定都市・政令市・中核市・特別区部会事業報告

1. 活動テーマ

「次世代につながる住民主体の地域づくりに向けた保健師活動」

2. 目的

効果的な地域づくりを維持し続ける組織づくりやその地域への保健師の関わりを調査し、今後の保健師活動に生かしていくことを目的とする。

3. 実施状況

| 回 | 開催日 | 場 所 | 内 容 |
|------|-------------------------|------------|--|
| 1 | 平成 27 年 4 月 25 日(土) | 日本公衆衛生協会 | ・今年度の活動計画について (活動テーマ・方法について) |
| 2 | 6 月 13 日(土) | 東京ウィメンズプラザ | ・今年度活動の実施について (調査自治体、調査手順、調査内容) ・地区担当制の調査について (報告) |
| 3 | 7 月 25 日 (土) | 東京ウィメンズプラザ | ・今年度活動の実施について (調査自治体の選定、分担) |
| 4 | 8~12 月 | メール協議 | ・調査自治体の決定、依頼調整 |
| 調査 1 | 12 月 17 日 (木) | 大阪市東住吉区 | ・実態調査 「健康づくりから認知症予防への区民活動活性化対策」 |
| 調査 2 | 平成 28 年 1 月 15 日 (金) | 三重県名張市 | ・実態調査 「子育て支援に関するネットワーク構築」 |
| 5 | 1 月 23 日(土) | 東京ウィメンズプラザ | ・調査結果の共有と検討 ・報告書案の検討 |
| 6 | 2~3 月 | メール協議 | ・調査報告書 (案) の作成及び共有と修正、 確認 ・今年度活動：まとめ検討 |

4. 結果・課題

先駆的に次世代につながる地域づくりを行っている地域に出向き、活動が発展していった要因や次世代につながる地域づくり、その地域への保健師のかかわり方や組織としての人材育成を調査した。調査では、地域課題の見せる化、他部署や関係機関等と連携したダイナミックな展開、活動を支える基盤作り、PDCA サイクルでの事業展開などの重要なポイントに加え、地域住民及び保健師のソーシャルキャピタルの醸成が不可欠であった。

5. 委員

- 門馬 ひとみ 川崎市宮前区役所保健福祉センター児童家庭課
- 佐藤 一江 練馬区健康部北保健相談所地域保健係
- 難波 敏子 宇都宮市保健所保健予防課保健対策グループ
- 阿部 登志子 岡山県保健所健康づくり課中区保健センター
- 藤島 喜久子 久留米市保健所保健予防課